



楽しまなびや*

しなやかに未来を創造する児童の育成

* わたしらしさ、あなたらしさを大切に *

夏休みに入ると、子どもたちの主な生活の場は、学校から家庭や地域になります。そこで、夏休みに入る前に、子どもたちには夏休みであっても大事にしてほしいことを次のように改めて伝えました。

みなさんの「わたしらしさ」ってどんなことだと思いますか？そして、新しい学年になってから、みなさんは「わたしらしく」生活してきましたか？ もしも、「わたしらしさ」がどういうことかわからない人がいたら、自分のよいところはどこか考えてみてください。必ず全員にあります。思いつかない人は、「わたしのわたしらしさってどんなところ？」と、おうちの人や友だち、先生に聞いてみてください。

そして、わたしらしさだけを大切にするだけでなく、わたし以外のだれかの「あなたらしさ」を大切に生活してきましたか。今隣にいる人の「あなたらしさ」を思い浮かべてみましょう。お互いの「らしさ」を大切にすることで、今よりもっとよい学級や学校、もっとよい世界になるはずです。

自分や人のマイナス面ばかりに目を向けるのではなく、どんな自分であっても、どんな友だちであっても、まずは一旦受け止められるようになってほしいと思っています。それが相手をリスペクトすることにつながり、その先に、自分と異なる考えに対して、排除ではなく新たな考えを生み出したり、お互いの納得解を出したりすることができるようになるのだと考えています。

* ○○教室・○○体験・○○見学 *

学校では、机上の学習だけでなく、実際に体験したり、外部の方をお招きして学習したりすることによって、実感をともなった学びとなるようにしています。以下、今年度の一例です。

1年



育てた野菜でピザづくり

5年



交通安全教室

2年



ゆうかい防止教室

6年



小田原市議会議場見学

3年



かまぼこ作り体験

4年



ごみ処理場見学

今は、オンラインによる疑似見学や疑似体験もできるようになっています。こちらも随時活用しています。

裏面もご覧ください

＊ 小規模校の特徴が生きる縦割り班活動～わんぱくグループ～ ＊

本校は全学年1クラスの小さな学校です。この特徴が生きる教育活動を様々に展開していますが、その一つに縦割り班活動があります。

縦割り班とは、1～6年生が混ざったグループのことで、そのグループのことを本校では「わんぱくグループ」と呼んでいます。年度の始めに教員がグループを作りますが、グループでやりたいことは、各グループや代表委員会で相談します。そして、相談の結果、日常的な遊びの他に、今年もわんぱくグループで遠足を実施することになりました。



また、遊びやイベントだけでなく、清掃もわんぱくグループでおこなっています。

これらの活動をとおして、上学年は下学年のことを気遣ったり、自ら行動する大切さを学んだりします。下学年は、そんな上学年を見て自分たちもいつかあんなふうになりたいという気持ちが育まれていきます。

学校運営協議会について

学校運営協議会制度は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」づくりをめざした制度です。地域・家庭・学校それぞれが当事者となり共通の目標に向かっていくために、思いをすり合わせていく場が、学校運営協議会となります。本校では、連合自治会長や地域諸団体の代表の方、学識経験者等の方に委員をお願いし、年に3回、この会を開催しています。

6/18(水)には第1回学校運営協議会を開催しました。小田原市や学校で大切にしている「ひと」「もの」「こと」に関連して、「人や地域と関わるなかで子どもたちを育てていく」ことを共通の目標としたとき、この地域にはどのような資源があるのかについて話し合いをおこないました。

